

名古屋 26 年前の主婦殺害事件 容疑者は被害者の夫の同級生

【NHK】

26 年前の 1999 年に名古屋市西区で当時 32 歳の主婦が殺害された事件で、殺人の疑いで逮捕された 69 歳の女の容疑者は、

<https://news.web.nhk/newsweb/na/na-k10014965031000>

26 年前の 1999 年に名古屋市西区で当時 32 歳の主婦が殺害された事件で、殺人の疑いで逮捕された 69 歳の女の容疑者は、被害者の夫の高校の同級生だということで、警察は今後、詳しいいきさつなどを調べることにしています。

この事件は、26 年前の 1999 年 11 月、名古屋市西区のアパートで主婦の高羽奈美子さん(当時 32)が刃物で刺されて殺害されたもので、警察は、10 月 31 日、名古屋市港区のアルバイト安福久美子 容疑者(69)を殺人の疑いで逮捕しました。

被害者の夫の高羽悟さんによりますと、安福容疑者は悟さんの高校の同級生で、同じテニス部に所属していたということです。

高校卒業後はほとんど交流がなく、事件のおよそ 1 年前に開かれたテニス部の同窓会で会って会話を交わしたということです。

悟さんは取材に対し、「同窓会のおよそ 1 年後に事件が起きたことになる。何があったのかわけが分からないです」と話していました。

警察によりますと、容疑者は 10 月 30 日に捜査本部がある警察署に出頭し、現場に残されていた血痕の DNA の型と容疑者のものが一致したということで、事件からまもなく 26 年となるタイミングで逮捕に至りました。

調べに対し逮捕容疑について「あっている」と供述し、認めているということです。

警察は今後、詳しいいきさつなどを調べることにしています。

被害者遺族「宙の会」土田さん「未解決事件の遺族の励み」

殺人事件の被害者の遺族で作る「宙の会」の役員で、被害者の夫の高羽悟さんと 16 年にわたって一緒に活動してきた土田猛さんは「高羽さんとは今月行う予定だった情

報提供を呼びかけるチラシ配りのことで連絡を取っていたところでしたが、逮捕の一報を聞いてほっとしました。高羽さんは決してくじけない、悲しい顔を見せない人で、犯人の血痕などを残すために現場のアパートの部屋を 26 年間借り続けるといった強さを持っていました。そうした執念が今回の逮捕に結びついたのだと思います。愛知県警には事件の背景などをしっかり解明してほしい」と語りました。

その上で、「私たちが訴えて実現した殺人事件の時効の廃止により、26 年目にして容疑者が逮捕されたことはほかの未解決事件の遺族の励みにもなると思います。会のメンバーに『容疑者が逮捕された』と連絡すると、『涙、涙ですね』といった声がありました。これを機に、宙の会として今後もさまざまな事件の解決を願って活動が続けたい」と話していました。